

群馬県歯科医師会

「糖尿病に関する研修会（令和2年度8020県民運動推進特別事業）」開催のご案内 —日本糖尿病協会登録歯科医のための講習会—

歯周病は糖尿病の第6番目の合併症とされ、また、口腔感染症として全身疾患との関係も注目されています。最近では糖尿病患者の生活の質を維持する上で医師、歯科医師等、多職種による連携が重要になってきています。

そこで、今回の研修会では、医師の立場から最新の糖尿病治療および、医科歯科連携のノウハウを伺うため、下記の通り研修会を開催させていただくことになりました。

記

- 日 時 令和2年10月24日（土）午後7時～午後9時
- 会 場 群馬県歯科医師会館 5階大ホール
- 演 題 「肥満症・糖尿病に関する臨床と研究の最前線」
- 対 象 歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士及び多職種関係者等
- 講 師 群馬大学生生活習慣病解析センター長
群馬大学 代謝シグナル研究展開センター長
秋田大学 大学院医学系研究科 客員教授
神戸大学 大学院医学系研究科 客員教授



医学博士 北村(きたむら)忠弘(ただひろ) 先生

- | | | |
|----|--------|---------------------------------|
| 学歴 | 平成元年 | 神戸大学医学部卒業 |
| | 平成8年 | 神戸大学大学院医学系研究科（内科学）卒業 |
| 職歴 | 平成元年 | 神戸大学医学部第2内科 研修医 |
| | 平成2年 | 兵庫県立加古川病院内科 研修医 |
| | 平成8年 | 神戸大学医学部第2内科 リサーチフェロー |
| | 平成11年 | 米国立衛生研究所 日本学術振興会海外特別研究員 |
| | 平成12年 | 米コロンビア大学糖尿病センター ポスドクフェロー |
| | 平成17年 | 米コロンビア大学医学部 Assistant Professor |
| | 平成18年 | 群馬大学 生体調節研究所 教授 |
| | 平成21年 | 群馬大学 代謝シグナル研究展開センター長 兼任 |
| | 平成22年 | 秋田大学 大学院医学系研究科 客員教授 兼任 |
| | 平成25年 | 群馬大学 生活習慣病解析センター長 兼任 |
| | 平成26年 | 神戸大学 大学院医学系研究科 客員教授 兼任 |
| 学位 | 平成8年3月 | 医学博士 神戸大学 |

所属学会 平成4~現在 日本糖尿病学会 (120250) 評議委員
平成19~現在 日本内分泌学会 (A706-052) 評議委員
平成20~現在 American Diabetes Association (090071350036046)
平成20~現在 日本内科学会 (キ-03842)
平成21~現在 日本神経科学学会 (0900099758)
平成21~現在 日本肥満学会 (04556) 評議委員
平成22~現在 The Endocrine Society (209899)
平成23~現在 日本生理学会 (P00700)
平成23~現在 日本神経消化器病学会

編集委員

平成23~現在 Endocrine Journal (副編集委員長)
平成25~28 肥満研究

■講演要旨

肥満はエネルギー摂取（食事）がエネルギー消費（運動＋基礎代謝＋熱産生）を上回った結果です。食欲は生きていくためにエネルギーを摂取しようとする本能的なものですが、嗜好性による影響も受けます。さらに、歯周病などの口内環境の影響も受けます。食欲の抑制や基礎代謝の亢進を狙った抗肥満薬の開発が進んでいます。

糖尿病は血糖値を下げるホルモンであるインスリンの分泌不全やインスリン作用の減弱が原因とされています。しかしながら、最近では血糖値を上げるホルモンであるグルカゴンの過剰分泌も原因になることが解明されました。グルカゴン測定による新たな糖尿病診断や、グルカゴンを標的とした新たな治療薬の開発が進んでいます。

これらの肥満症・糖尿病の現状と将来期待されている治療法について概説させていただきます。

※ 申し込みは準備の都合上、**令和2年10月7日（水）**までに歯科衛生士会事務局宛に
電話（027-253-3368）またはメール（gdha.1967@dan.wind.ne.jp）にてお申し込み下さい。